

野田物語

棋士・渡辺東一（番外編⑤）

ふるさとで

50年ぶりの同窓会

渡辺東一が残した日記には、昭和35（1960）年から約20年間、棋界や家族、弟子や自身の事などが綴られていました。最終回の今号では、故郷で開かれたクラス会の様子を紹介します。

部までの時間と、春日部へ10時頃着くには8時5分発車との事。次の8時35分では10時には間に合わない。尚、北千住で乗換へればよいがとの事であった（昭45・10・24）

また当日は、「朝6時半起床。

渡辺たちの学級は、二川尋常高等小学校（現在の二川小学校）を卒業以来、同窓会が一度もなかったようで、旧友との50年ぶりの再会を楽しみにしていた様子が日記から伺えます。開催の前日には、乗車する駅まで出かけ、乗り換えの時間や場所を確認しています。「1時過ぎ出て中目黒駅へゆき、春日



50年ぶりの同窓会（前列左から2人目が奥原先生・写真中央に渡辺が写る）

おにぎりを食べ、大橋からバスで7時半頃中目黒駅。7時40分の地下鉄で田舎へ。小学校卒業50周年ぶりの同窓会へゆく為。戸塚先生、奥原先生（注奥原謹爾）元氣也。50年ぶりの人もあり、兵隊検査の時、一緒にだった人もあり、名前をゆわけても判らない人もいた。何づれ64才から65才である。奥原先生



恩師は欠席だったものの昭和47年10月に東宝珠花で開かれた同窓会（中列左から2人目が渡辺）

に、関根先生の事を書いたものを調べてあったら、お送りすると約束をした。先生は関宿町の事を書いておきたいとの事であった。即ち、鈴木貫太郎大将と関根名人が知られた2人であるからとの事（昭45・10・25）と記録されていました。

さらに日記の欄外には、「25日、大橋から車で（130円）中目黒駅へ。地下鉄で北越ヶ谷駅行で（乗車代200円）、7時40分頃に乗って北千住で乗換へ。春日部へ9時半発のバスで、日枝神社前へ着く。茂三郎宅（注東一の実弟）に寄り、吉妻や（注関根名人生家の屋号）へ。墓参りして、庄内家へ12時に。クラス会は1時頃開始。記念写真をとる。3時55分のバスで春日部へ。4時46分発の中目黒ゆき電車、1時間半で家へ。7時少し前に帰った」など、詳細な行程などが書かれていました。

なお、同窓会は、翌46年以降も何度か開催されたようですが、東一は47年にもう一度出席し、旧交を温めています。
※文中敬称略（渡辺東一の章終わり）
【資料提供】渡辺桂三氏、渡辺典子氏

6月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）
 内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
3日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	青木クリニック(☎7198-7864)	荒井医院(☎7122-5723)
10日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	大槻医院(☎7127-3424)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
17日(日)	野田中央病院(☎7122-6161)	はたのこどもクリニック(☎7123-7121)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
24日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	石井医院(☎7122-2434)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド（☎7124-7272：コード6101）、または野田市ホームページ（<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>）で確認してください。

急病センター


☎7125-1188

▼内科（小児科）= 19時～22時まで（毎日）
 ▼歯科診療 = 9時～12時まで（休日）

▼総合計画見直しのための各界・地区別懇談会の開催と、意見の募集を4月から5月末まで行いました▼いただいた多くのご意見などの取りまとめを行い、総合計画審議会に諮り、答申をいただいた後に、議会の議決を得る手続きを進めていくこととなります▼昨年4月の開始から、1年2か月、もう少しとなりましたが、平成20年度から27年度までの、基本構想・基本計画の実現のため、一歩一歩進むこととなります▼これまでの協力にお礼申し上げますとともに、今後よろしくお願ひします
(か)


編集後記

市の木




けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり

人口と世帯(19.5.1現在) ●人口=154,928人(+298) 男=77,938人(+236) 女=76,990人(+62) ●世帯数=58,258世帯(+361) ●市の面積=103.54km²

市報のだ 第997号 平成19年6月1日号/発行=野田市(〒278-8550 野田市鶴拳7番地の1・☎07125-1111)/編集=企画財政部秘書広報課